

農林水産商工委員会資料

(商工労働部所管分)

- 令和7年度国の施策及び予算編成等に係る重点要望項目の予算化の状況について

別冊「全員協議会資料」のとおり

- 報告事項

- ①安来市切川地区工業用地造成事業の状況について

… P1

- ②企業立地計画の認定について

… P2~4

株式会社キグチテクニクス

立地計画の概要（増設）

株式会社クボプラ

立地計画の概要（新設）

株式会社ユニオンシンク

立地計画の概要（新設）

令和7年1月17日

商 工 労 働 部

安来市切川地区工業用地造成事業の状況について

1. 現状

株式会社出雲村田製作所は、県が実施した調査の結果を踏まえ、「用地造成に進む」ことを決定し、令和6年12月20日付けで、同社から県及び安来市に対して、用地造成に係る基本合意協定書の締結に向けた協議申込書の提出がありました。

県では、同日付けで協議を開始することの承諾書を同社に回答するとともに、12月21日に地元説明会を開催し、地権者や地元自治会の皆様に、同社の決定内容の伝達と今後のスケジュールに関する説明を実施したところです。

2. 企業への提示内容

県において実施した調査等の結果は次のとおりです。

なお、事業費については、同社と調整中であることから、令和7年度予算案の審議の中で説明する予定としています。

① 用地確保の見込み	・地権者全員（62名）から事前合意書を取得でき、必要な用地を確保できる見込み
② 用地造成に係る事業費及び工期の見込み	・実際の地質調査結果に基づき軟弱地盤対策を検討 ・盛り土材として他工事の残土流用を検討 ・上記の結果、令和5年12月に同社へ提示した事業費及び工期の範囲内で事業実施できる見込み (R5.12提示内容：概算事業費150億円、R12年完了)
③ その他	・造成事業の実施にあたって必要となる土地の利用調整や送電線移設などの調整等が計画どおり実施できる見込み

3. 今後の予定

令和6年度	・契約条件等の調整 ・令和7年度当初予算（2月定例会）への上程 ▶企業会計（企業局）：用地取得費、詳細設計費等の造成に関する費用 ▶一般会計（商工労働部）：県負担（県責任による事業中止）が必要な場合の債務負担行為の設定
令和7年度	・用地造成に係る協定書の締結（4月予定） ・事業着手（用地買収契約、詳細設計の実施、開発許可手続き）

（参考1）用地造成事業の全体スケジュール

- ・用地買収契約、詳細設計、開発許可：令和7年度
- ・用地造成工事：令和7年度～令和12年度

（参考2）工場立地計画の概要

- ・目的等：中長期的な電子部品の需要拡大に備えた新たな生産拠点の設置
- ・竣 工：令和12年頃の工場完成を目標に検討中
- ・雇 用：操業時は200人程度、将来的には1,000人規模を計画

企業立地計画の認定について 株式会社キグチテクニクスの立地計画の概要（増設）

株式会社キグチテクニクスは、航空機用大型鍛造品の超音波非破壊検査体制を整備するため、ソフトビジネスパーク島根において検査場の建設を決定した。

県は、同社から申請のあった立地計画を「島根県企業立地促進条例」の目的達成に資するものとして認定し、令和6年12月24日に、株式会社キグチテクニクス、松江市の間で立地に関する覚書を締結した。

1 会社概要

- (1) 会社名 株式会社キグチテクニクス
- (2) 所在地 安来市恵乃島町114-15
- (3) 代表者名 代表取締役社長 木口 貴弘（きぐち たかひろ）
- (4) 設立年月 昭和46年8月
- (5) 資本金 125,001千円
- (6) 従業員数 189名（うち、県内常用従業員数147名）
- (7) 事業内容 材料試験及び材料試験に用いる試験片加工

2 計画の概要（土地の取得及び検査場の建設）

- (1) 立地場所 松江市北陵町8 ソフトビジネスパーク島根内
- (2) 敷地面積 8,496㎡
- (3) 建物面積 2,096㎡（鉄骨造、一部2階建て）
- (4) 投下資本額 1,460,357千円
- (5) 操業開始 令和8年1月
- (6) 常用従業員数

申請時	147名
操業時	155名（8名増）
操業後1年	161名（6名増）
操業後2年	165名（4名増）
操業後3年	172名（7名増）
計	（25名増）
- (7) 事業内容 航空機エンジン用大型鍛造品の非破壊検査

【県の支援見込額】

拠点工業団地立地促進補助金

・土地取得補助 $270,677千円 \times 15\% = 40,601千円$

当社は、本事業で国の助成金を申請することから、県の立地促進助成金（投資助成・雇用助成）は申請しない予定

企業立地計画の認定について 株式会社クボプラの立地計画の概要（新設）

株式会社クボプラは、半導体製造装置メーカー等からの受注拡大に対応するため、松江市東長江町にある朝日ヒルズ工業団地内での工場の新設を決定した。

県は、同社から申請のあった立地計画を「島根県企業立地促進条例」の目的達成に資するものとして認定し、令和7年1月20日に、株式会社クボプラ、松江市の間で立地に関する覚書を締結する予定。

1 会社概要

- (1) 会社名 株式会社クボプラ
- (2) 所在地 東京都青梅市長湊4丁目239番地2
- (3) 代表者名 代表取締役 久保 安宏（くぼ やすひろ）
- (4) 設立年月 昭和42年4月
- (5) 資本金 20,000千円
- (6) 従業員数 32名
- (7) 事業内容 半導体製造装置、医療器具製造装置等の樹脂部品の製造

2 計画の概要（県外企業の工場新設）

- (1) 立地場所 松江市東長江町902番38（朝日ヒルズ工業団地）
- (2) 敷地面積 2,450.51㎡
- (3) 建物面積 1,020.10㎡（鉄骨造、平屋建）
- (4) 投下資本額 482,353千円
- (5) 操業開始 令和7年4月
- (6) 常用従業員数

申請時	0名
操業時	3名（3名増）
操業後1年	5名（2名増）
操業後2年	8名（3名増）
操業後3年	10名（2名増）
計	10名増
- (7) 事業内容 半導体製造装置、医療器具製造装置等の樹脂部品の製造

【企業立地促進助成金の見込額】

・ 投資助成	482,353千円	×	15%	=	72,352千円
・ 雇用助成	1,000千円	×	10名	=	10,000千円 ※
			計		82,352千円

※10名が、新卒、UIターン就職者の場合

企業立地計画の認定について 株式会社ユニオンシンの立地計画の概要（新設）

株式会社ユニオンシンは、自社パッケージソフト等の開発体制を強化するため、松江市内で事業所の新設を決定した。

県は、同社から申請のあった立地計画を「島根県企業立地促進条例」の目的達成に資するものとして認定し、令和7年1月20日に、株式会社ユニオンシン、松江市の間で立地に関する覚書を締結する予定。

1 会社概要

- (1) 会社名 株式会社ユニオンシン
- (2) 所在地 大阪市中央区南船場4-11-28
- (3) 代表者名 代表取締役社長 西谷 洋志（にしたに ひろし）
- (4) 設立年月 昭和49年6月
- (5) 資本金 100,000千円
- (6) 従業員数 186名
- (7) 事業内容 自社パッケージソフト（各種業務管理システム等）のシステム開発、導入、運用保守

2 計画の概要（県外企業の新規立地）

- (1) 立地場所 松江市西茶町40-1 enun（縁雲）スモールオフィスG
- (2) 建物面積 9.07㎡（賃貸借）
- (3) 投下資本額 なし
- (4) 操業開始 令和7年4月
- (5) 常用従業員数

申請時	0名
操業時	2名（2名増）
操業後1年	5名（3名増）
操業後2年	7名（2名増）
操業後3年	10名（3名増）
計	10名増
- (6) 事業内容 自社パッケージソフト（各種業務管理システム等）のシステム開発、商品力強化

【企業立地促進助成金の見込額】

- ・雇用助成 1,000千円 × 10名 = 10,000千円 ※
- ※10名が、新卒・UIターン就職者の場合